

# 議会報告会報告書

平成25年8月8日

山陽小野田市議会

議長 尾山信義 様

A 班

代表 伊藤 實

平成25年6月定例会議会報告会の実施状況について下記のとおり報告いたします。

## 記

### 1 開催日時

平成25年7月24日（水） 19:00～

### 2 開催場所

きらら交流館

### 3 参加人数（市民）

8 人

### 4 担当班議員名

（ 伊藤 實 ）（ 平原廉清 ）（ 岩本信子 ）（ 下瀬俊夫 ）  
（ 大空軍治 ）（ 硯谷篤史 ）（ 江本郁夫 ）

### 5 報告会次第

- （1） 市議会議長挨拶 吉永副議長
- （2） 6月議会の報告
  - ① 総務文教常任委員会 平原議員
  - ② 民生福祉常任委員会 岩本議員
  - ③ 産業建設常任委員会 大空議員
- （3） 質疑応答

## 6 主な質問・意見・提言

### ① まち歩きガイドブックについて

どこに置くのか。

[回 答]

各公民館、観光協会などに置くことになる。

### ② 高齢消費者二次被害防止モデル事業について

- 1) 電話だけで本当に防止できるとは考えにくく、効果に疑問を持つ。  
講習会なども併せて開催されたらどうか。

[回 答]

そういうことも大事だとは思う。

全国消費者ネットワークシステムというものなどがあり、いろいろな手口の情報共有もできてきている。それらも紹介していく。

- 2) 山陽小野田市としていわゆる悪徳業者等被害実態はどうか。

[回 答]

被害者情報等について現段階で十分に承知しているとはいえない。この点詳しく調べる。

### ③ まち歩きガイドブックについて

須恵校区も作っている。各公民館に他の地域のガイドブックを置き、皆で山陽小野田を盛り上げることが重要である。これまでもこの様なものは作成されてきたが、その効果についての検証などされているのだろうか。

[回 答]

今回は、ふるさとづくり推進協議会がまち歩きクラブを立ち上げていることがきっかけとなっている。観光ボランティアなどにも活用してもらおう。検証は次に作るときに実施していく。

### ④ 高齢介護者実態把握調査について

- 1) 自治会との連携についてはどうか。

[回 答]

個人情報の問題などあり、自治会で把握できないような問題を含め民生委員を中心に行うものだ。

2) 把握された情報を如何に活かすかが重要。この点を踏まえ今後に活かしていただきたいが。

[回 答]

今後の施策に活かしていきたい。

⑤ デマンド交通について

いつごろから開始されるのか。

[回 答]

今回は実施へ向けての調査を行うものだ。基本的にはバスが走っていないところに車を走らせ、交通弱者を救済することが目的である。

⑥ 私は全盲の障害者だが、未だに一度も民生委員の訪問を受けていない。どうなっているのか。

[回 答]

行政にきちんと伝え対応したい。

⑦ 山陽小野田市江汐公園施設整備基金条例に関連して

市内には江汐公園以外にも多くの公園があり、例えば物見山公園を見ても必ずしも整備が行き届いているとはいえない。江汐公園以外の公園にも整備の点で十分配慮してもらいたい。

[回 答]

財政の問題などあり、なかなかすべての公園まで手が回らないのが現状である。今のような声があることを行政サイドにもきちんと伝えていく。公営施設に対する長寿命化計画なども策定されてきており、物見山公園内も含め他の公園の施設の状況についても注視していく。